

～会場を含めた意見交換を行いました～

【加工品グランプリなどのイベント】

A： 県内の加工品グランプリみたいなイベントができないでしょうか。一挙に集めて、味見して採点してということテレビなどでやっていただくとか。

知事： それでちょっといい成績だったら、どこそこへチャレンジとかそういうようなものですか。面白いですね。それ考えてみましょう。わかりました。いいと思います。グランプリみたいにやってみる。それ自体イベントにして、お客さん呼んできてもいいですね。

【県内の産品が紹介できる場所】

会場傍聴者： 「ふるさとまつり」みたいなものが毎年鏡川河畔で行われているんですが、あれを私とても楽しみにしています。思いがけず、地元からもおいしいものが出ていて、それを全く地元の者が知らなかったというようなこともあったりして、楽しいですけど、是非あんな形で週替わり、日替わりぐらいでいろんなところからお店が出せて、それで県外から来られた方々にも楽しんでもらえるというような場所があったら、地元の者にとっても見直す機会になりますし、県外の方へもアピールできるんじゃないかと思うので、是非そんな場を作っていたらと思います。

知事： 分かりました。ふるさとまつりは、10月末に鏡川でやっている催しですよ。あれに産業振興計画のブースをつくっていたのをご存知ですか。3日間で10万人ぐらい来られるので、ものすごい効果もあるし、何かを売り始めるときのいいチャレンジの場にもなるんだそうですが、RKCさんと県でタイアップしてやらせていただいていた。いい機会だと思っていますので、いつもいつもああいう大規模なイベントというようなことはできないかもしれませんが、別に非常にいい場所があると思います。大丸の前の「てんこす」という所がありますでしょう。あれも高知市のアクションプランなんです。「てんこす」の店の前にイベントを打つ場所があって、あそこで地域地域のいろんなイベントをやるのを募集してるんですよ。もし、ああいう場を活用していただければ、あそこだったらたくさん人が前を通ってますので、いつも鏡川、毎週っていうわけにはいかないと思いますが、例えばあそこだったらスポット的にできると思います。(仁淀川地域本部の振興監の方から、あとでご紹介しますので。)